

令和7年度 学校評価報告書

和邇っ子の「生きる力」を育むために
～地域とともに歩む学校づくり～

大津市立和邇小学校



評価概要：安定した教育活動と新たな挑戦

全体傾向：

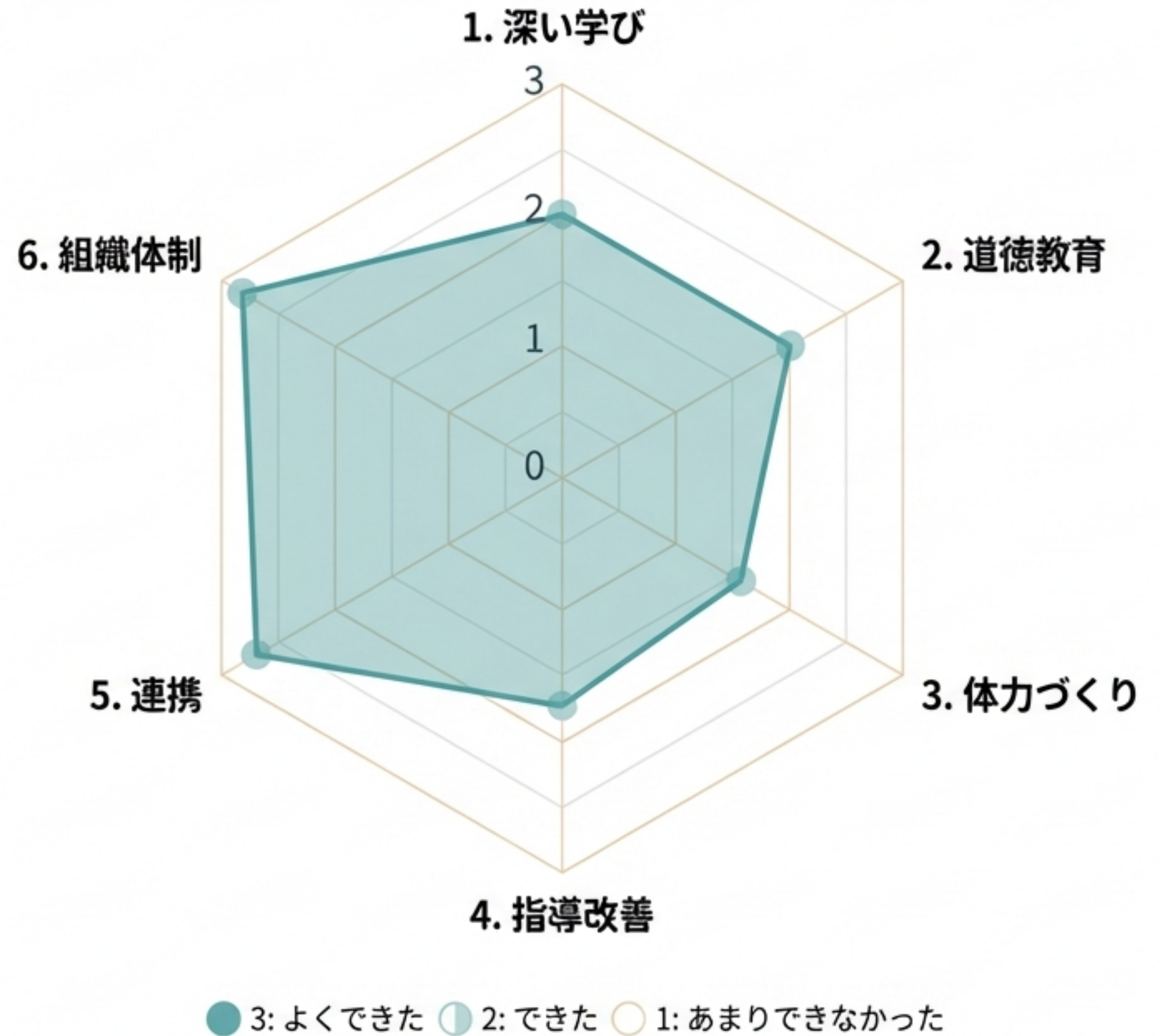
多くの項目で「2（できた）」または「3（よくできた）」を達成。

強み：

「組織体制の充実」と「安心・安全な学校づくり」が高い評価（3）を獲得。

課題：

「主体的な学び」や「基礎学力の定着」に向けた継続的な工夫が必要。





【知】深い学び：主体性を引き出す授業へ

成果と取り組み

評価：2（自己）／3（関係者）

✓ 夏季研修の活用

教員が夏季研修で学んだ内容を、実際の授業展開に反映。

✓ ICT活用

タブレット（iPad）等のツールを用いた視覚支援の見直し。

課題と次なる一手

課題：授業に関係のない私語や、基礎学力（計算・漢字）の定着不足。

★ 次年度のアクション：

- 「和邇小ベーシック」の徹底。
- 学年の枠を超えた授業公開と、週1回のコミュニケーショントレーニング（対話）の導入。



【徳】 豊かな心：互いの良さを認め合う



「いいところ貯金」
友だちの長所を見つけ、認め合う活動を推進。自己肯定感と相互理解を深める。

■ 評価：2（自己）／3（関係者）

■ 主な取り組み：

- ・先生と語る会（いじめ未然防止と児童理解のための対話）
- ・人権の日（毎月の取り組みで人権意識を醸成）

★ 次年度のアクション：

道徳授業の「見える化」。ラミネートボードを活用し、全員がお考えを書ける・議論できる授業へ。



【体】 健やかな体：運動を「楽しむ」習慣づくり

評価：2～3

Visual Story



朝の5分間運動：
短時間集中での運動習慣
が定着。

教師も共に汗を流す：休み時間に先生も一緒に縄跳びをするなど、学校全体で運動への熱量を高めている。

課題への対応：

- ・ 猛暑対策：遮光ネットの活用など、安全確保を最優先。
- ・ 二極化への対応：運動が苦手な子でも「楽しい」と感じられる授業の工夫を継続。



【指導】 指導改善：教師もまた、学び続ける

評価：2

主な戦略：

- OJTと相互参観

授業を見合い、学び合う文化の醸成。

- ぐんぐんの時間

10分間の集中学習（百ます計算など）で基礎を固める。

働き方と質の向上：

- 2学期制の利点

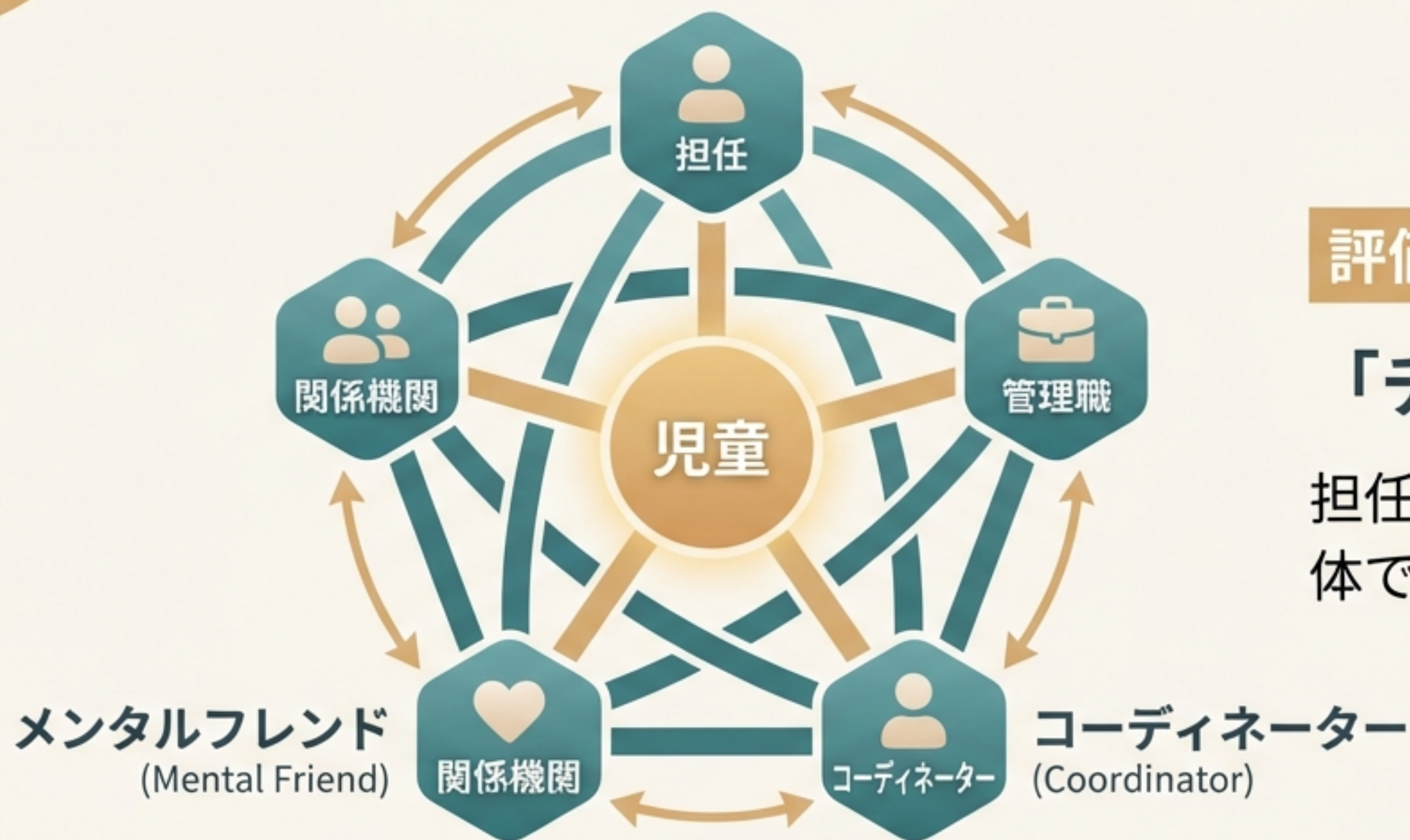
成績処理の時期が変わったことで、子供と向き合う時間や教材研究の時間を確保。

★ 次年度のアクション：

漢字・計算の反復練習による基礎学力の徹底強化。



組織体制：チームで支える安心・安全



評価：3（高い評価）

「チーム対応」の徹底

担任一人で抱え込まず、組織全体で対応する体制が確立。

★ 次年度のアクション：

「わにっこの約束」（ルール）について子供と対話し、納得感を伴う指導へ。



地域連携：学校を核としたコミュニティ

PICK UP: 防災キャンプ

地域の方々と共に防災を学ぶ実践的なイベント。保護者・地域が一丸となった成功事例。



評価：3

その他の取り組み：

スマホ・情報モラル教室（保護者参加型で家庭での啓発へ）

★ 次年度のアクション：

行事の精選。教員・児童の負担を考慮しつつ、持続可能な連携活動へ。



保幼小中連携：切れ目のない学びの接続



保育園・幼稚園
(Preschool)



小学校
(Elementary)

評価：2

課題：夏の「5・5
交流」は猛暑により
実施困難。



スケジュールの見直し

5・5交流を気候の良い
6月や1月に変更。



教員の相互交流

Noto Sans High)

小学校教員が幼稚園・
保育園・中学校へ出向
く機会を増やす。

安心できる
「のりしろ」
づくり

関係者の声：信頼と期待

評価・賞賛



「先生方が愛情を持って子どもに接してくれていると感じる。」

「防災キャンプや情報モラル教室など、時代やニーズに合った学習ができている。」

「朝の5分運動など、短い時間でも継続している点が素晴らしい。」

期待・要望



「基礎学力（計算・漢字）の強化をお願いしたい。」

「中学校との連携システムをもっと強化すべき。」

「和運の子どもたちには、ゴミ捨てなどしない責任ある大人に育ててほしい。」

次年度へのアクションプラン

学力・授業

- ☑ 学力への学習性を鑑力
- ☑ 学力の一授業をプロ
- ☑ 私たちの授業を講進



心・体・安全


- ☑ こう・念び・安全をつける
- ☑ 心の体からの崇徴を行
- ☑ 心・体・安全を体育



連携・組織

- ☑ 連携・組織の打ちツグへの間に合わせ
- ☑ 連携・組織の連管おける





信頼される学校 づくりを目指して

教職員、保護者、地域が
「チーム和邇」となり、
子どもたちの輝く未来を
支えていきます。



令和7年度 大津市立和邇小学校